起こらない 確率の 答案を 直す ドリル④

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目8 ④（直す）／目標 12分

・「起こらない確率・少なくとも」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。起こらない 確率と 少なくとも に ついての 答案 A〜J を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・四角には、まちがいの 答案なら 正しい 確率を 約分した 分数で、正しい 答案なら「同じ」と、答案ごとに 1つずつ 書く。

大問1 答案を 調べて 直す

A さいころ2個を 投げる。目の 和が 10に ならない 確率。さくらさん「目の 和が 10に なる 確率を 求めて 答えた。答えは $\frac{1}{12}$」

正しい まちがい 答え

B 硬貨3枚を 投げる。少なくとも 1枚は 裏が 出る 確率。さくらさん「反対の 事柄『3枚とも 表』の 確率 $\frac{1}{8}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{7}{8}$」

正しい まちがい 答え

C さいころ2個を 投げる。目の 積が 偶数に ならない 確率。さくらさん「起こる 確率 $\frac{3}{4}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{1}{4}$」

正しい まちがい 答え

D 硬貨4枚を 投げる。少なくとも 1枚は 表が 出る 確率。さくらさん「『ちょうど 1枚が 表』の 場合だけを 数えた。答えは $\frac{1}{4}$」

正しい まちがい 答え

E 女子 2人・男子 4人から 代表 2人。少なくとも 1人は 女子が 選ばれる 確率。さくらさん「反対の 事柄を『2人とも 女子』と して、その 確率 $\frac{1}{15}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{14}{15}$」

正しい まちがい 答え

F さいころ2個を 投げる。少なくとも 一方は 4の 目が 出る 確率。さくらさん「反対の 事柄『2つとも 4以外』の 確率 $\frac{25}{36}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{11}{36}$」

正しい まちがい 答え

G さいころ2個を 投げる。少なくとも 一方は 3の 倍数の 目が 出る 確率。さくらさん「3の 倍数の 目が 出る 確率 $\frac{1}{3}$ を 2回 たした。答えは $\frac{2}{3}$」

正しい まちがい 答え

H 赤玉 2個・白玉 5個の 袋から 同時に 2個。少なくとも 1個は 赤玉を 取り出す 確率。さくらさん「反対の 事柄『2個とも 白玉』の 確率 $\frac{10}{21}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{11}{21}$」

正しい まちがい 答え

I ある 選手の シュートが 入る 確率は $\frac{5}{9}$。入らない 確率。さくらさん「1から ひいた。答えは $\frac{4}{9}$」

正しい まちがい 答え

J さいころ2個を 投げる。目の 和が 8以上に ならない 確率。さくらさん「目の 和が 8以上に なる 確率を 求めて 答えた。答えは $\frac{5}{12}$」

正しい まちがい 答え

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

起こらない 確率の 答案を 直す ドリル④【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目8 ④（直す）／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 答案を 調べて 直す

A さいころ2個を 投げる。目の 和が 10に ならない 確率。さくらさん「目の 和が 10に なる 確率を 求めて 答えた。答えは $\frac{1}{12}$」

正しい / **まちがい**　答え **$\frac{11}{12}$**

B 硬貨3枚を 投げる。少なくとも 1枚は 裏が 出る 確率。さくらさん「反対の 事柄『3枚とも 表』の 確率 $\frac{1}{8}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{7}{8}$」

正しい / まちがい　答え **同じ**

C さいころ2個を 投げる。目の 積が 偶数に ならない 確率。さくらさん「起こる 確率 $\frac{3}{4}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{1}{4}$」

正しい / まちがい　答え **同じ**

D 硬貨4枚を 投げる。少なくとも 1枚は 表が 出る 確率。さくらさん「『ちょうど 1枚が 表』の 場合だけを 数えた。答えは $\frac{1}{4}$」

正しい / **まちがい**　答え **$\frac{15}{16}$**

E 女子 2人・男子 4人から 代表 2人。少なくとも 1人は 女子が 選ばれる 確率。さくらさん「反対の 事柄を『2人とも 女子』と して、その 確率 $\frac{1}{15}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{14}{15}$」

正しい / **まちがい**　答え **$\frac{3}{5}$**

F さいころ2個を 投げる。少なくとも 一方は 4の 目が 出る 確率。さくらさん「反対の 事柄『2つとも 4以外』の 確率 $\frac{25}{36}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{11}{36}$」

正しい / まちがい　答え **同じ**

G さいころ2個を 投げる。少なくとも 一方は 3の 倍数の 目が 出る 確率。さくらさん「3の 倍数の 目が 出る 確率 $\frac{1}{3}$ を 2回 たした。答えは $\frac{2}{3}$」

正しい / **まちがい**　答え **$\frac{5}{9}$**

H 赤玉 2個・白玉 5個の 袋から 同時に 2個。少なくとも 1個は 赤玉を 取り出す 確率。さくらさん「反対の 事柄『2個とも 白玉』の 確率 $\frac{10}{21}$ を 1から ひいた。答えは $\frac{11}{21}$」

正しい / まちがい　答え **同じ**

I ある 選手の シュートが 入る 確率は $\frac{5}{9}$。入らない 確率。さくらさん「1から ひいた。答えは $\frac{4}{9}$」

正しい / まちがい　答え **同じ**

J さいころ2個を 投げる。目の 和が 8以上に ならない 確率。さくらさん「目の 和が 8以上に なる 確率を 求めて 答えた。答えは $\frac{5}{12}$」

正しい / **まちがい**　答え **$\frac{7}{12}$**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

A は 起こる 確率で 止めて いる（正しくは $\frac{11}{12}$）。D は「ちょうど 1枚」の 場合だけを 数えて いる（正しくは $\frac{15}{16}$）。E は 反対の 事柄を「2人とも 女子」と 取り違えて いる（正しくは $\frac{3}{5}$）。

G は 3の 倍数が 2つ 出る 場合を 2回 数えて いる（正しくは $\frac{5}{9}$）。J は 起こる 確率で 止めて いる（正しくは $\frac{7}{12}$）。

B・C・F・H・I は 正しい（答えは「同じ」）。B・F・H は 反対の 事柄を 1から ひく 形、C・I は 起こる 確率を 1から ひく 形で 求めて いる。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。